

2023-2024年度
福江ロータリークラブ

週報

令和 6 年 3 月 1 日
2023~2024年度 No.25

2023-24年度 国際ロータリーのテーマ

Rotary



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長 ゴードンR.マッキナリー

プログラム

S A A 藤川 博士君

- | | |
|--------------------|------------------|
| ☆ 点 鐘 | ☆ 幹事報告 |
| ☆ 国歌斉唱「君が代」 | ☆ 委員会報告 |
| ☆ ロータリーソング斉唱 | ①親睦委員会 |
| 「奉仕の理想」 | ・スマイルボックス報告 |
| ☆ 四つのテスト唱和 職業奉仕委員会 | ☆ 部内卓話 |
| ☆ 新会員入会式 | 「平和と紛争予防解決月間卓話」 |
| ☆ 誕生祝 | 国際奉仕委員会委員長 山下 実君 |
| ☆ 食事懇談 | ☆ 点 鐘 |
| ☆ 会長の時間 | |

現在会員 30名					前々回の欠席者 (2/2) 2名								
本日	出席 24名	欠席 2名	免除(a)欠席 2名	出席率 92.31%	前々回	出席 17名	MU 3名	免除(a)MU 2名	修正出席率 90.91%				
月別	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	
出席率%	本年度	77.26	83.66	87.66	84.78	89.40	90.22	92.55	95.45				
	前年度	82.97	81.16	84.53	81.69	91.84	91.44	90.16	93.48	96.87	83.80	85.93	89.39

例会場 カンパーナホテル TEL(0959)72-8111
例会 金曜日(12時30分~13時30分)
事務所 長崎県五島市末広町8-4
福江商工会議所内 TEL(0959)72-3108

会長 平村和弘
副幹事長 松山一郎
幹事長 松岡博
雑誌・会報委員長 潤澤信孝

新会員入会式

「森 正明さん ご紹介」

推薦者 山下 実君

皆さん、こんにちは。新入会員の森さんを紹介させていただきます。

- ・お名前 森 正明(もり まさあき)さん
- ・生年月日 1977年8月19日生(満46歳)
- ・ご職業 有限会社もり塗装工業 代表取締役
- ・家族構成 奥様と一男二女

森さんは高校をご卒業後、北九州で防水塗装の修行を積まれ1998年に帰郷、もり塗装工業へ入社。2013年よりお父様の跡を継ぎ、代表取締役となりました。

入会までの経緯は、忘れもしません今年の1月4日、商工会議所新年交歓会の二次会での私との出会いでした。出会って20~30分後には、森さんの入会の意思が固まっていたのでした。後はトントン拍子に話が進み、本日を迎えることとなりました。

詳しい自己紹介は、ご本人からありますので、皆様どうぞ宜しくお願ひ致します。



「市村 篤史さん ご紹介」

推薦者 山下 実君

皆さん、こんにちは。新入会員の市村さんを紹介させていただきます。

- ・お名前 市村 篤史(いちむら あつし)さん
- ・生年月日 1983年7月5日生(満40歳)
- ・ご職業 やきとり しん 代表
- ・家族構成 奥様と一女

市村さんは高校卒業後大阪へ行き、飲食店勤務

をされていました。2020年の新型コロナウイルスの影響と、お父様のご病気等もあり五島へ帰郷されました。帰郷後はお父様と共に「やきとり しん」を運営し、お父様亡き後、代表を務めていらっしゃいます。

入会のきっかけは、私の友人の娘さんとの結婚でした。お付き合いでお店に通うようになった私から、繰り返し入会を勧められて、ご本人の気持ちが徐々に入会へと傾いてくれました。

詳しい自己紹介は、ご本人からありますので、皆様どうぞ宜しくお願ひ致します。



「野崎 薫さん ご紹介」

推薦者 山下 実君

皆さん、こんにちは。新入会員の野崎さんを紹介させていただきます。

- ・お名前 野崎 薫(のざき かおる)さん
- ・生年月日 1984年9月30日生(満39歳)
- ・ご職業 フラワーショップ花の村 代表
- ・家族構成 奥様と二男

野崎さんは大学をご卒業後、生花業の修行を重ね25歳で帰郷、父親の跡を継ぎ二代目となった方です。

入会までの経緯は、紹介者である私が、先に紹介した市村さんのお店で市村さんの入会を勧めていたころに、偶然お店に飲みに来ていた市村さんの後輩に当たる野崎さんが、気づいた時には「二人一緒に入会します」となっていたという、所謂タナボタ式での入会で非常にありがたく思っています。

詳しい自己紹介は、ご本人からありますので、皆様どうぞ宜しくお願ひ致します。



誕 生 祝

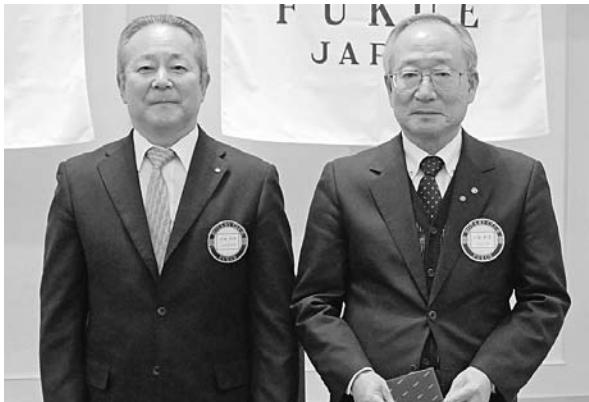
小畠 和男君(昭和29年3月1日生)※ズバリ
皆さん、こんにちは。

本来なら、ここで誕生日お祝い有難うございます。と申し上げるべきところでありますが、70回目にしてこんなに嬉しくない誕生日はありません。

2週間ほど前に、会社にいる長女から「来月から病院に行く時は今の保険証と、これを一緒に出さんばよ。」と渡された『高齢者受給者証』なるものです。

なんとネーミングが悪いセンスの悪いことか!! 75歳からと思っていたからショックでした。このように思う私が高齢者なのか・・・。

皆さん、これからも宜しくお願ひします。そして、今日は有難うございました。



藤川 博士君(昭和40年2月14日生)
本日は誕生日ありがとうございます。

2月14日で59歳になりました。50代最後の1年の目標を二つ申し上げます。

まず、一つ目は2023年度O-50県シニアサッカーリーグで所属チームが優勝し、5月に沖縄で開催される九州大会に行きます。九州二枠の全国大会切符を勝ち取りたいと思っています。二つ目は、昨年も話しましたがゴルフで100を切ることです。

50代最後の1年が健康で目標が叶う1年になるように、ロータリー活動も楽しく頑張りたいと思います。本日は、ありがとうございました。



会長の時間

会長 平村 和弘君

それでは会長の時間を始めさせていただきます。前回は車検についてお話しさせて頂きましたが、今日は自動車に掛かる税金についてお話しさせて頂きます。

まず、新車を購入する時に掛かるものとしましては、自動車税（種別割）、自動車重量税、環境性能割、そして消費税の4つがあります。

自動車税（種別割）は、車の排気量に応じて課せられる税金のことです。4月1日時点の車の所有者に支払い義務があり、1年に1度支払います。2019年10月の税制改正により、「自動車税」から「自動車税（種別割）」に名称が変わり、税額が変更になりました。そのため、2019年9月までに購入した車と、2019年10月以降に購入した車では適用される税額が異なります。なお、「軽自動車税」も「軽自動車税（種別割）」に名称変更されましたが、金額は変わりません。2019年10月以前と以降の税額ですが~1,000ccの車で以前が29,500円以降が25,000円。1,500cc以下の車で34,500円が30,500円。2000cc以下で39,500円が36,000円と少し安くなっています。また、新車から13年経過すると15%増額されますのでご注意ください。ただし、ハイブリッド車等のエコカーは増額対象から外されています。

次に重量税です。自動車重量税とは、車の重さに応じて課せられる税金（国税）のことです。車の新規登録時や車検時に、車検証の有効期間分の税金をまとめて支払います。通常、0.5tごとに課税額が増えるしくみになっています。なお、環境性能の高い車に対する減税（エコカー減税）に

については、2021年4月末までとされていた適用期限が2年間延長され、2023年4月末までとなっていました。内容も見直され、「2030年度燃費基準」に基づいて環境性能ごとに細かく免税・減税基準が設定されました。2030年度燃費基準の達成度合により、免税、50%減税、25%減税というように細分化されています。

次に自動車取得税に代わって、自動車取得時に燃費性能等に応じて課せられる「環境性能割」が2019年10月に導入されました。新車、中古車にかかるわらず、燃費が良い自動車ほど税率が軽減されるのが特徴で、「2030年度燃費基準」の達成度合いによって課税額が異なります。また、普通車か軽自動車かによっても課税金額が異なります。

最後に、車両本体とオプション等の合計金額に掛かる消費税があります。この様に、車を購入する時には様々な税金が掛かってまいります。その他、自動車税（種別割）は毎年、重量税は車検時に納付が必要となっております。

日常の足としての自動車ですが、購入する時や継続して使用する場合に納める税金がいくつかあるという事をご理解いただければと思います。

以上で会長の時間を終わります。

幹事報告

幹事 松岡 孝博君

【当クラブ関係】

- ・本日例会終了後に第9回理事会を2階会議室で開催します。
- ・3月3日（日）は、IM（インターナシティ・ミーティング）が平安閣サンプリエールで開催されますので、参加される会員の方は場所の確認、時刻の確認、13時30分より受付開始、14時に開会・点鐘です。お間違いのないように、又体調に気を付けて参加お願いします。
- ・3月9日（土）は、福江RC杯五島市中学校軟式野球大会が、午前9時30分より五島中央公園で開催されます。参加される方は、グリーンジャングル着用の上、午前9時までに集合お願いします。のちほど、青少年奉仕委員長の柳田靖夫君より報告があります。

【地区関係】

- ・長崎北ロータリークラブより例会休会のお知らせが届いています。
- ・長崎出島ロータリークラブより例会休会のお知

らせが届いています。

- ・長崎東ロータリークラブより例会変更のお知らせが届いています。
- ・長崎みなとロータリークラブより例会休会・変更のお知らせが届いています。

【地域関係】

- ・福江地区安全なわが街づくり推進会議会長山田義隆様より、3月巡回活動のご案内が届いています。

委員会報告

出席報告

- ◆ 3月1日（欠席者マークアップ）
小畠 和男君 張本 民雄君 寺澤 信義君
山口 裕之君
- ◆ 3月1日（免除(a)欠席者）
植松 郁雄君 中村 博義君
- ◆ 3月1日（免除(b)欠席者）
佐々野邦久君 吉田 泰之君
- ◆ 3月1日欠席者
坂井 成光君 宮脇 秀至君

親睦委員会

スマイル報告

- ◇ 小畠 和男君 誕生祝いありがとうございます。
- ◇ 藤川 博士君 //
- ◇ 山下 実君 本日は部内卓話よろしくお願ひします。
- ◇ 平村 和弘君 新会員の皆様、ようこそ福江ロータリークラブへ御入会おめでとうございます。
- ◇ 松岡 孝博君 //
- ◇ 戸田 博之君 //
- ◇ 神之浦文彦君 //
- ◇ 西上裕一郎君 //
- ◇ 有川 真史君 //
- ◇ 山里 一郎君 山下実さん、本日は「平和と紛争予防解決月間卓話」よろしくお願ひします。
- ◇ 中村 栄治君 //
- ◇ 柳田 靖夫君 //

◇三村 剛孝君 “
◇清瀧 誠司君 小畠和男さんズバリと、藤川博士さんお誕生日おめでとうございます。
◇片山 雅文君 “
◇山下 克己君 “
合計 17,000円
通算合計 463,000円

部 内 卓 話

「平和と紛争予防解決月間卓話」

国際奉仕委員会
委員長 山下 実君



皆さんこんにちは。

本来であれば、2月中に行うはずの卓話でしたが、私の用務不在により3月にずれ込んでしまいましたことをお詫び申し上げます。

2月は「平和と紛争予防解決月間」です。本日は、この話題にちなんだ卓話をさせていただきます。「どうせ、ネットでどこから引っ張ってきた話題だろう」と思うでしょうが、耳を傾けてくださいますようお願いいたします。

2018年2月のロータリーボイスを覗いてみると、以下のような文章がありました。

ロータリーでは、争いを生みだす根本的な原因、つまり貧困、民族対立、教育の欠如、資源の不等分配などの問題に取り組むプロジェクトに加え、相互理解を育み、当事者間で争いを解決するためのスキル研修も実施しています。また、各地のクラブによって次のような活動が実施されています。

1. 平和を願う植樹プロジェクト
2. 少数グループや移民を対象とした異文化理解プロジェクト
3. 国際理解を目的とした海外クラブとの交流会
4. 小中学校でのいじめ防止プロジェクト
5. 青少年の思いやりの心を育てる情操教育プロジェクト

また現在、ロータリー平和フェローシップの申請に向けた候補者との面接や準備が、各地で行われています。

また、RIには「ロータリアン平和行動グループ」と「家族の安全ロータリアン行動グループ」という集まりがあり、前者は世界平和に貢献したいと願うクラブのために、平和構築プロジェクトのリソース・支援を提供しており、後者は家庭内暴力の問題に取り組むプロジェクトを計画しているクラブ・地区をサポートしているそうです。

さらに、2018年当時のRI会長イアン・ライズリー氏は、年6回の会長主催平和会議を開催しました。この会議では、平和とロータリー重点分野に焦点を当てながら、環境の持続可能性にも着目していましたのことです。

さて、今回の卓話では当時の第1回会長主催平和会議（カナダ・バンクーバー）に参加した方の投稿が、ロータリーボイスに掲載されていましたので、ご紹介したいと思います。

寄稿者は、中前 緑さんといい、東京米山ロータリーEクラブ所属で、香港在住の日本人の方です。

まず、この投稿の中で初めに気になったのが、「ロータリーEクラブ」というクラブの名称です。

少しその特徴をご紹介します。

ロータリーEクラブとは、オンラインで例会を開くロータリークラブです。6年間の試験期間を経て、2010年6月30日よりロータリーEクラブは、正式なRIの加盟クラブとなりました。

このクラブは、例会をオンラインで開催することを除けば、基本的に他のクラブと変わりはありません。従来のクラブと同じ指針と手続に従いながら、奉仕プロジェクトを実施したり、ロータリー財団を支援したり、会員間の親睦を楽しんでいます。

身体的事情、地理的事情、仕事のスケジュール等の理由で、決まった時間の例会に参加できないという事業・専門職・地域のリーダーにとって、ロータリークラブ入会の新たな可能性をもたらすことになりました。各地区に割り当てられるロータリーEクラブですが、会員はロータリーが存在する国や地域ならば、どこに住んでいても構わないそうです。

話は戻ります。

2018年2月に開催された「会長主催平和会議」inバンクーバーに参加した寄稿文の紹介です。

以下原文です。

この会議では、松井広島市長より川妻パストガ

バナーに託されたビデオメッセージと記念品をお預かりし、広島から平和を願う心をお届けするという、大切な役目がありました。会議実行委員会に挨拶にお邪魔したところ、一同が作業の手を止め、日本から唯一の講演者である川妻パストガバナーを拍手でお迎えした光景が忘れられません。松井市長はビデオの中で、163ヵ国7,558都市が加盟中の平和首長会議の活動とその意義について語られ、ともに一体となって核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を目指していこうと呼びかけられました。

「Heiwa:Rotary Hiroshima Survivor Trees」は、2013年に広島で開催されたロータリー平和フォーラムがきっかけとなって生まれたプロジェクトです。広島の原爆を生き抜いた「被爆樹木」から採取した種を育てた苗木の植樹をしたり、種を希望者に届ける活動をしています。

今回の平和会議で私たちが主催した分科会には、被爆樹の種を育てる決意を固めてきた人、ご親戚が零戦操縦士で神風特攻隊だったというカナダ人と日本人の夫婦、広島で親戚を亡くされた方、タンザニアで植樹活動をしているイギリス人など、いろんな方が出席してくださいました。限られた時間でしたが、参加者は熱心に映像や発言に聞き入っていました。食物検疫の質問もあり、プロジェクトの担当者が検疫手続きと苗の育て方について説明する場面もありました。

またライズリー会長ご参加の下、現地のヴァンデュッセン植物園に被爆イチョウの苗を植える機会にも恵まれました。今回希望者に託した被爆樹木の種は、昨年11月に当地区米山記念奨学委員会が学生とともに、広島研修旅行の際に大切に採取・保管し、アメリカ経由でカナダに届いたものです。

ブースでは、地域で展開する平和推進活動について意見交換したり、日本人ロータリアンとゲストが一緒に折り鶴を折るなど、大切な時間を共有できました。また、平和首長会議に参加する方法についての問い合わせもあり、米国の地域会議での講演依頼もありました。

歴史を知らない若い世代に語り伝えなければならないことは、過去の歴史と悲劇を語ることだけを重視するのではなく、過去を知った上で、自分や子供たちが歩む未来に向けて、その教訓の日々を取り入れ、行動に繋げることの重要性です。

今回の会議を通じて改めて感じたのは、子供たちのために平和な社会を願う気持ちは世界共通で、大切なのは一歩行動を起こす勇気を持つことです。日本人、アメリカ人、日系アメリカ人、中国人、

私のように海外に住む日本人等、様々な背景と多様性を持つメンバーやクラブが、使命感を持って活動に参加しています。私の所属クラブは、6カ国出身の米山学友・外国人会員と日本人会員で構成されています。

各地でそれぞれ情熱的に活動している方々から、その裏話を聞けたことは大変興味深かったです。会長主催平和会議への参加は、ロータリーという国際組織の活動を知る貴重な体験となりました。何よりも、年齢を問わず精力的に国内外で活躍する大勢の仲間ができたことは、私の人生を変える大きな転機となったと感じています。

と、このような投稿を寄せられていました。

私は、いかにもロータリーだと感心するというよりは、やはりこの程度しか行動できないだろうと感じました。

ここからは私の私見です。

前段のR I のプロジェクトや平和会議の投稿は2018年の話ですから、現在のロシアによるウクライナ侵攻や、イスラエルとパレスチナ（ハマスとの闘い）以前の話になります。

シリア内戦等の国内紛争はあってはいたものの、わざわざ現在の国際紛争以前の話題を提供したのは、「さてこの人達は、現在どのような活動をして、これらの紛争解決に尽力しているのだろう？」また、「いくらかでも紛争予防や解決に役立っているのだろうか？」と疑問に思ったからです。

世界で起る紛争は、古くから民族対立や宗教対立によることが多く、ロータリーが推進する「平和教育」を行ったとしても、その地域に居住する子供たちは、親、地域、学校等で憎しみや、対立、攻撃など、争うことを日々教育されています。また近年の地域紛争には、必ずと言っていいほど後ろ盾の大団が存在していますから、尚更厄介で收拾の目処が立たないのです。

これらの地域において、平和運動はごく少数派なのです。だからこそ戦いを主張する、多数を占める人たちの信頼を得る者が、権力を握っているのです。ロシアによるウクライナ侵攻にしても、その大義はN A T O の東方拡大阻止となっていますが、ロシアの主張の一つには「ウクライナ国内のロシア帰属を望む人々の声に報いるため」という民族問題を持ち出しているのです。

残念ながらロータリーがどれほど頑張ったとしても、これらの紛争の予防や解決は望めません。被害に遭うのは多くの一般人、更にはその多くが子供たちだという悲惨な現状より、彼らは自らの主義主張のために平気でロケット弾を撃ち込むの

です。

また核保有国が侵略等を行う場合は、その解決に動く他の大国等は、付かず離れずの対応に留まり、紛争の長期化を防ぐ手段を持ち得ないのが現実です。

最後も私見で終わりにしますが、ここはゴルゴ13に登場してもらって、紛争に明け暮れるバカなトップを暗殺してもらう以外に紛争の予防・解決の方法はないと思います。

以上、私の卓話とさせていただきます。

ご清聴、ありがとうございました。